



## 園だより 恩恵幼稚園

緑の葉が初夏の日差しを浴びて輝く6月。子ども達は遊びの中からも自然の中からも多くの発見をし、心を躍らせます。焦らず急がせずに、子どもが入っていく興味の世界をよく観て、共感し、関わっていくことを大切にしていきたいと思えます。

2020年 年主題 ころころが満たされる

2020年 年聖句

「喜びと平和とであなたがたを満たす」ローマ 15:13

6月の月主題 やってみる

6月の聖書の言葉 (子供たちが毎日暗唱します)

「あなたがたはそれぞれ賜物を授かっているのです」

ペテロ 14:10

6月の月のねがい

- 礼拝に参加することを喜び、聖書のお話に興味をもつ。
- 砂・泥・水、絵の具など様々な素材を使って、身体を存分に使いながら遊ぶ。
- 友だちとのぶつかりが増える中、互いに思いを伝え合っ

### 6月の予定

- 1日(月) 衣替え、お弁当始まり
  - 10日(水) スイミング(ばら・ゆり) 9:10 出発
  - 11日(木) 体操教室(ばら) 13:30 ~
  - 15日(月) 給食始まり
  - 16日(火) 絵本の読み聞かせ  
職員会議
  - 17日(水) 資源回収
  - 23日(火) ばら組オンライン誕生会 4・5・6月生まれ  
13:00~
  - 24日(水) スイミング(ばら・ゆり) 9:10 出発  
ゆり組オンライン誕生会 4・5・6月生まれ  
13:00~
  - 25日(木) ちゅうりっぷ組オンライン誕生会  
4・5・6月生まれ 13:00~
  - 26日(金) すみれ・たんぽぽ組オンライン誕生会  
4・5・6月生まれ 11:00~  
誕生ケーキ持ち帰り(全園児)
  - 29日(月) リトミック(ちゅうりっぷ)
- ※延長保育はしばらくお休みします。



### 《お知らせとお願い》

○6月より通常保育を開始します。お弁当を毎日ご持参ください。給食(月・火・水・金)は15日(月)から開始します。降園時間は、1・2歳児 14:30、3歳児 14:40、4歳児 14:50、5歳児 15:00です。しばらく徒歩降園はお休みします。

○6月から登園の新入園のお子さまは、1週間「慣らし保育」になります。初めの3日間は11:30、その後2日間はお弁当の後すぐ12:10にお迎えをお願いします。その後は通常保育になりますが、お子さまの状態に応じて、早くお迎えをお願いすることもありますので、連絡がすぐ取れるように待機をお願いします。在園児のお子さまで、5月まで登園の自粛をしていただいた方は、お子さまの状態に応じて、お迎えの時間を早める等ご希望があれば園にご相談ください。

○6月から衣替えです。スモックと冬帽子は9月まで着用しません。尚、夏帽子は外遊びの際必ず被るように指導してありますので忘れずに被っていらして下さい。あご紐が伸びていたら取り換えをお願いします。また、毎日汗をかきますので着替えを1組×2つ、必ず袋に入れて持たせてください。記名もお願いします。

○スイミングスクールに毎月2回行きますが、火曜日または水曜日に予定しています。感染症防止のため、6月は、ばら組・ゆり組のみの参加となります。※お迎えのバスが9:10に幼稚園を出発します。時間に遅れないよう9:00には登園してください。

○月に一度ボランティアの後藤丈子先生に、絵本の読み聞かせをしていただきます。

○小林暁子先生にリトミックを教えていただき、越前市体操クラブより指導者(永田先生、竹下先生)を招いて体操教室を行います。感染症防止のため、6月のリトミックはちゅうりっぷ組のみ、体操教室はばら組のみが参加します。6月から体操教室は13:30からになります。

○例年通り資源回収を月1回第三水曜日に行います。回収場所は駐車場南側園児募集看板横です。

○今年度のお誕生会はオンラインで行います。クラスごとに開催しますので、4月・5月・6月生まれのお子様の保護者様には後日、ZOOMID、パスワードをメールでお知らせします。当日、時間になりましたらオンラインでご参加をお願いします。

恒例の誕生日ケーキは、感染防止の為、全員が26日(金)に持ち帰りますので、家で召し上がってください。お誕生月のお子様の保護者様分(1個)も一緒に持ち帰ります。○給食が始まりますと、ちゅうりっぷ、ゆり、ばら組は、感染防止の為、配膳時にマスクを着用します。毎日、マス

ク入れの布袋に布マスク（記名をお願いします）を入れてご持参ください。衛生上、毎日洗濯をお願いします。

○ばら組は、自分の配膳準備がありますので、毎週月曜日にエプロン・三角巾を袋に入れてご持参ください。金曜日に持ち帰ります。子どもたちは自分で準備をする為、エプロンの腰ひもの代わりにゴムを付けてください。また、三角巾も結ばなくてもよいようにゴムを取り付けてください。爪が伸びていないかの確認もお願いします。

### ☆手作りマスクをいただきました☆

卒園生のお祖母様から子ども用の手作りマスクをいただきました。登園時に玄関でおひとり1枚お好きなものを保護者様と一緒に選んでいただき、お持ち帰りください。必ず洗ってからご使用ください。



### ☆緊急連絡やお知らせはキッズリーを使用します☆

別紙でお知らせしましたように、今年度より、無料アプリ「キッズリー」を使用して、お知らせや緊急連絡をします。「クラスコード」をお渡ししますので、保護者様のスマホにアプリをダウンロードして、登録をお願いします。6月8日（月）に、テスト連絡をしますので確認されましたら、「確認済」を必ずクリックしてください。

園便り等は、感染防止の為、WEB媒体でのお知らせになります。必ず、ホームページのお知らせをご確認ください。紙媒体をご希望の方はお申し出ください。



**kidsly (キッズリー)**  
UniFa Inc.

6月の礼拝

主 題 やってみる

聖書の言葉 「あなたがたはそれぞれ賜物を授かっているのです」 ペトロの手紙 I 4 章 10 節

解説：神様が不公平だと思ったことがありますか？ 生まれつきのもので、どうしても変えることのできないことがあります。後天的なものでも、なぜ自分にこのようなことが起こるのかと感じる不条理があります。スタートが同じで、状況も同じで、努力の違いで差がつくのなら、まだ自己責任と受け止められるでしょう。

今月の聖句には、「あなたがたはそれぞれ賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい」とあります。賜物が違うことは、それぞれの賜物が固有であるということであり、賜物に本質的に優劣はないということです。また、賜物とは、すべて神様から「賜わった物」ですから、賜物を自分の所有物であるかのように誇ることは間違いです。私たちが為すべきことは、与えられているものを神と人のために正しく使うことです。そして、より多く与えられた人は、それを神が栄光をお受けになるために使う使命と責任がより多くあるということです。

賜物の違いは序列や優劣ではなく、神さまから与えられる役割の違いととらえたら良いのだと思います。（ただし、この「違い」が結果として生み出してしまう現実社会の不平等や差別に対しては、敏感であらねばなりません。）ところが私たちは、能力主義、成果主義といったこの世界の価値観を神様の価値観だと勘違いしてしまいます。この世界の自分に対する評価、また自分の自分に対する評価を神様の自分に対する評価だと決めつけてしまうことから、「神様は自分を愛していない、神様は不公平だ」と感じてしまうのではないのでしょうか。

神様は不公平だと感じる時、それは自分の価値観を神様に投影しているからではありませんか？

神様の価値観を信じ、この世界のものさしで比べられるように評価されようとも、そんなことにお構いなく、神様は私を愛してくださる、自分は神様に大事にされているということを忘れずに、自分の固有の賜物を感謝し、誇りを持って歩みましょう。

（「キリスト教保育」誌6月号より抜粋）

